

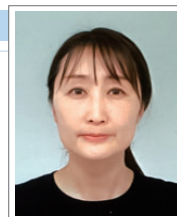


2023年12月16日着任

**DE LESELEUC DE KEROUARA,
Sylvain Pierre Charles**光分子科学研究領域
光分子科学第二研究部門 特任准教授

Following the past 5 years as an Assistant Professor, I am happy to continue working at IMS, now as a Research Associate Professor. Since 2019, I had a lot of fun combining the ultrafast laser expertise of the Ohmori group with techniques of manipulating cold-atoms that I brought. From 2023, I am extending this effort towards quantum computing (Moonshot Goal 6 project). From June 2024, I will also be launching my own research team at the RIKEN Center for Quantum Computing (Cold-Atom Quantum System Research Team). Thanks IMS for the continuous support, it is an immense pleasure to work here.

2023年12月16日着任

岡田 亜樹おかだ・あき
協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門 技術支援員

2023年12月より、秋山グループの技術支援員としてお世話になっております。

理系出身ではありますが、ブランクが長く不安な事も多い中、周囲の皆さまに丁寧なご指導を頂き、日々感謝しております。少しでもグループの皆さまのお役に立てる様、努力して参ります。

よろしくお願い致します。

2024年3月1日着任

金井 恒人かない・つねと
物質分子科学研究領域
電子構造研究部門 特任講師

東京大学で博士（理学）を取得後、理研、ウィーン工科大学（オーストリア）、インペリアル・カレッジ・ロンドン（英国）、Institut de Ciències Fotòniques（スペイン）などでアト秒物理学を研究してきました。2024年3月から特任講師として所属させて頂いている杉本グループではアト秒分光法の極限的な時間分解能を用いた新しい表面物理学研究の方法論構築に取り組んでいます。どうか宜しくお願いいたします。

2024年3月1日着任

An-Chieh CHENGメゾスコピック計測研究センター
繊維計測研究部門 特任助教

2021年に台湾国立交通大学で博士（理学）を取得後、北海道大学電子科学研究所をを経て、2024年3月より岡本グループの特任助教としてお世話になっております。これまでの、キラル光と分子の間の相互作用に関する研究と組み合わせた、キラル性を同定するための分光技術の開発を目指しています。どうぞ宜しくお願いいたします。

2024年3月16日着任

石田 向日葵いしだ・ひまわり
機器センター
特任専門員

2社の民間企業での就業経験を経て、2024年3月より機器センターの特任専門員としてお世話になっております。寒剤を扱うのは初めてですが、温かく丁寧なご指導のもと勉強させていただいております。良い環境で業務できることに日々感謝し、少しでも早く皆さまのお役に立てるよう努めますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

2024年4月1日着任

澤井 仁美さわい・ひとみ
特別研究部門
准教授（クロスアポイントメント）

長崎大学とのクロスアポイントメント准教授として着任しました。学位取得後の7年間を分子研・岡崎統合バイオサイエンスセンター（現ExCELLS）にて、学振PD・特任助教として研究に携わり、立派な研究者に成長できるよう育てていただきました。私にとって、分子研は研究者人生を支えてくれる「環境の良い実家」のような存在です。このクロアポを機に、独自の分子科学研究を展開して実家（分子研）を繁栄させられるよう頑張ります！皆様よろしくお願い申し上げます。



NEW STAFF

新人自己紹介

2024年4月1日着任

張 本 尚

はりもと・たかし

生命・錯体分子科学領域
錯体物性研究部門 助教

2024年に北海道大学で博士（理学）を取得後、4月より瀬川グループの助教としてお世話になっております。専門は構造有機化学であり、博士課程では特異なレドックス応答性を示す π 共役分子の研究を推進してきました。これまでは孤立分散状態の分子を対象としてきましたが、分子研では π 共役分子の集積状態にフォーカスし、面白い研究を展開できるように尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年4月1日着任

佐 藤 祐 輔

さとう・ゆうすけ

極端紫外光研究施設
光物性測定器開発研究部門 助教

2024年3月に東京大学で博士（理学）を取得後、ご縁あって4月より極端紫外光研究施設（UVSOR）松井グループの助教として着任いたしました。学生時代は光電子分光に関する装置開発や理論計算を行っておりましたため、これらの経験を活かし、現在UVSORにて開発が進められている光電子運動量顕微鏡実験ステーションの整備に尽力したいと考えております。何卒よろしくお願いいたします。

2024年4月1日着任

塚 本 兼 司

つかもと・けんじ

生命・錯体分子科学研究領域
錯体触媒研究部門 特任助教

昨年度、錯体物性研究部門瀬川グループに日本学術振興会特別研究員（PD）としてお世話になり、本年度、ご縁があって錯体触媒研究部門魚住グループの特任助教に着任いたしました。これまで従事してきた研究とは少し分野の異なるものになるため、まだ不慣れなことも多分にあります。納得のいく研究ができるよう精一杯取り組みたいと思います！どうぞよろしくお願いいたします！！

2024年4月1日着任

中 澤 遼太郎

なかざわ・りょうたろう

光分子科学研究領域
光分子科学研究第三研究部門 特任研究員

みなさん初めまして、中澤遼太郎です。私は千葉大学で学位を取得し、今年度より解良グループでポスドクを勤めております。分子研では光子光電子分光法を用いて半導体の電子状態や励起状態に関する研究を行う所存です。分子研に来てから数ヶ月が経ちました。解良研やUVSORの豊富なリソースに驚きつつ、それらを使いこなせるよう勉強・実践の毎日です。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年4月1日着任

御 領 紫 苑

ごりょう・しおん

物質分子科学研究領域
電子構造研究部門 博士研究員

2023年3月に学習院大学大学院で博士号（理学）を取得し、本年4月より杉本グループに加わることとなりました。1度は私立の高等学校に就職したものの、アカデミックの世界に挑戦したいという思いが強く、ここでまた研究を再開できることをうれしく思います。名前のインパクトに負けないよう、研究活動に尽力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年4月1日着任

林 成一郎

はやし・せいいちろう

生命・錯体分子科学研究領域
生体分子機能研究部門 IMS フェロー

2024年の3月に九州大学で学位を取得し、4月から加藤グループにIMSフェローとして着任しました。大学院では溶液NMRを使って蛋白質の構造変換・フォールディングについて研究していました。加藤グループではNMRに限らず、様々な手法を活用して生体分子のダイナミクスについて研究したいと考えています。よろしくお願いいたします。



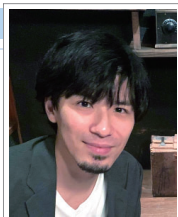
2024年4月1日着任

土持 崇 嗣

つちもち・たかし

理論・計算分子科学研究領域

理論・計算分子科学研究部門 客員教授



私はRice大学よりPh.D.を取得後、MIT、神戸大学で研究し、2024年に芝浦工業大学に異動すると同時に分子研にも着任しました。電子状態理論・触媒の理論計算・量子計算について研究を行っており、今後は物質科学への展開にも幅広く手を広げていければと意気込んでおります。現所属では初めての理論系研究室ということもあり軌道に乗せるまでには時間がかかりそうですが、分子研での役割もしっかり果たせるよう邁進する所存です。

2024年4月1日着任

藤井 啓 祐

ふじい・けいすけ

理論・計算分子科学研究領域

理論・計算分子科学研究部門 客員教授



専門は量子情報科学、特に量子コンピュータに関する理論的研究を行っています。博士課程の頃、量子コンピュータの研究から距離を置こうと思っていた時期があり、米国で光合成系のエネルギー輸送の研究をされている石崎先生を知りました。結局、量子生物分野では私は成果を出せなかったのですが、量子コンピュータの応用先として光合成系に再会し、縁を感じます。原子や分子は、量子コンピュータの重要な構成要素であると同時に、最も効果的なアプリケーション先でもあります。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年4月1日着任

阿部 穰 里

あべ・みのり

理論・計算分子科学研究領域

理論・計算分子科学研究部門 客員准教授



2006年に東大院で博士（工学）の学位を取得し、現在広島大学で准教授をしています。専門は相対論的量子化学の理論開発と応用で、基礎物理学や地球化学、放射化学分野との共同研究を行っています。長年、分子研のスーパーコンピューターを使わせていただいております、おかげさまで色々な研究を進めることができました。これからは客員教員として、少しでも分子研に恩返しができるよう努めたいと思います。

2024年4月1日着任

松下 智 裕

まつした・ともひろ

光分子科学研究領域

光分子科学第四研究部門 客員教授



2019年まで高輝度光科学研究センターにてSPRING-8の施設運営と研究を行っていました。その後、奈良先端科学技術大学院大学に移り、2024年から松井グループの客員としてお世話になっています。ドーパントの立体原子配列観測用の光電子ホログラフィ装置と理論の開発、価電子帯からの光電子放出計算などを研究しています。分子研の成果に貢献したいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年4月15日着任

武井 美 緒

たけい・みお

光分子科学研究領域

光分子科学第二研究部門 事務派遣職員



2024年4月より大森研究室でお世話になっております。主には研究員の皆様の海外旅費を担当しております。以前は旅行代理店の営業課にて勤務しており、その経験から皆様の出張が円滑かつよりスムーズに計画を立てられるよう、全力でサポートしたいと考えております。いつも優しく丁寧に指導して下さる皆様への感謝を忘れず日々精進致しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

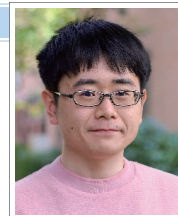
2024年4月16日着任

佐藤 宏 祐

さとう・ひろまさ

物質分子科学研究領域

電子構造研究部門 特任研究員



2024年3月まで学振PDとして杉本グループに所属していましたが、このたび同グループの特任研究員として改めて着任いたしました。引き続き、オペランド分光や顕微計測を通じて、触媒反応のメカニズムに迫っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。最後に少し宣伝ですが、「岡崎3研究所音楽サークル オトげえもん」が5月に発足いたしました。興味がある方は、お気軽にご連絡ください。



NEW STAFF

新人自己紹介

2024年5月16日着任

瀬戸 啓介

せと・けいすけ

物質分子科学研究領域

電子構造研究部門 特任研究員



前職では東京理科大学物理学科に所属し、パルスレーザーを用いた高感度な分子振動分光法である誘導ラマン分光法の他分野への波及を目指した光検出技術（エレクトロニクスなど）と誘導ラマン効果による動的光散乱法を研究しました。杉本グループでは主に界面の非線形分子振動分光に携わります。他分野への波及を先導できるような研究をしたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2024年5月16日着任

久楽 由莉耶

くたら・ゆりや

光分子科学研究領域

光分子科学第二研究部門 事務支援員



5月16日より、大森研究室で事務支援員としてお世話になっております。主に秘書業務のサポートを担当させていただいております。

前職は販売業をしており全く違う業種への挑戦ですが、現在とても優しく引継ぎしてくださり、お力添えいただいているので一日でも早く業務をこなせるよう、日々精進いたします。よろしくお願いいたします。

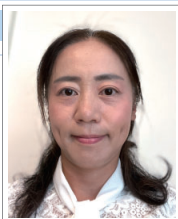
2024年5月20日着任

八幡 菜穂子

やわた・なおこ

光分子科学研究領域

光分子科学第二研究部門 事務派遣職員



2024年5月より大森グループにて派遣職員としてお世話になっております。

前職は一般企業にて海外からの出張者受入業務などを6年程担当しておりました。その後退職し、出産育児を経て11年ぶりの社会復帰になりました。ブランクが長かったのですが、職場の皆様には暖かく迎えていただき大変感謝しております。早く業務に慣れ、お役に立てるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

2024年6月1日着任

畑中美穂

はたなか・みほ

特別研究部門

准教授（クロスアポイントメント）



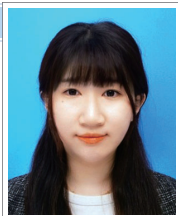
2011年に慶應大で博士（理学）を取得後、京大福井センター、近畿大、奈良先端大を経て、現在、慶應大で理論化学研究室を主宰しています。これまで所属先を変える度に、研究分野を理論化学から計算化学、マテリアルズインフォマティクスへと少しずつ広げてきたので、分子研の皆様との出会いを通して、新しい研究分野の開拓に挑戦したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

2024年6月1日着任

WANG, Yuelin

理論・計算分子科学研究領域

計算分子科学研究部門 特任助教



In November 2023, I obtained a Ph.D. degree (Engineering) in Morikawa Lab from Osaka University with a JSPS DC2 fellowship. From December 2023 to March 2024, I worked with Prof. Morikawa at Osaka University as a JSPS PD Fellow. In April 2024, I joined the Ehara Lab as a researcher at IMS, and in June, I transferred to become a research assistant professor at IMS. My research focuses on the electronic properties and catalytic performance of catalysts based on density functional theory.

2024年6月1日着任

SHUBHAM, Kumar

理論・計算分子科学研究領域

理論分子科学第一研究部門 特任研究員



After completing my Ph.D. under the supervision of Prof. Biman Bagchi at the Indian Institute of Science, India, I joined the Saito group at the Institute for Molecular Science as a postdoctoral researcher in June 2024. My research focuses on theoretical studies aimed at elucidating the dynamic disorder in liquids and reactions. I am excited to deepen my knowledge and contribute to the innovative research at IMS.



2024年6月1日着任

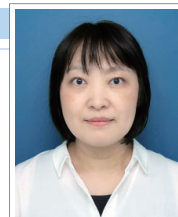
LIENHARD, Vincent光分子科学研究領域光分子科学
第二研究部門 特任研究員

I am a French postdoctoral fellow in the Ohmori group. After having studied fundamental physics and applications in the Paris area, I completed my PhD in 2019 on experimental quantum simulation with arrays of Rydberg atoms in the group of Antoine Browaeys in Palaiseau. Then I slightly changed field and worked as a postdoc on superconducting circuits, in the Quantic team in Paris, until 2024.

2024年6月1日着任

新 美 しおり

にいみ・しおり

生命創成探究センター
創成研究領域 技術支援員

2024年6月より加藤グループの技術支援員としてお世話になっております。10年以上研究の場から離れていましたが、以前は糖鎖、主にコンドロイチン硫酸の硫酸転移酵素に関する研究をしていました。再び糖鎖研究に関わる機会をいただき感謝しております。まだ慣れないこともありますが、先生方の研究のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年6月3日着任

鶴 田 笑 子

つるた・しょうこ

光分子科学研究領域
光分子科学第二研究部門 技術派遣職員

2024年6月より、大森グループの技術支援の派遣職員としてお世話になっております。農学系の学部を卒業後、主に医薬品の理化学分析を行ってきました。光分子科学という未経験の分野で、物理学の知識は乏しいですが、日々学ばせていただいております。研究室がスムーズに運営できるようお役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年7月1日着任

磯 谷 俊 史

いそがい・としふみ

技術推進部
装置開発ユニット 技術職員

2024年6月まで名古屋大学工学研究科で技術職員として勤務し、7月より分子研装置開発室へ着任しました。これまでは機械加工による実験装置の製作をメインに業務に従事しておりました。これからは設計にも取り組み、研究者のニーズに迅速に答えられる技術職員を目指して技術研鑽に励んでまいります。よろしくお願いいたします。

2024年7月1日着任

南 田 悠

みなみだ・ゆう

技術推進部
機器分析ユニット 技術職員

2024年7月1日から機器センターの技術職員として大変お世話になっております。学生時代から前職までの10年間、NMR（核磁気共鳴分光法）やMS（質量分析法）等の有機化学や農芸化学分野の分析機器の測定や研究活動に従事しておりました。研究所での勤務は初めてであり、不慣れな点が多いかと存じますがいち早く業務を覚えていければと思います。これからどうかよろしくお願いいたします。